

研修基礎講座のご案内

第52回兵庫大会は、以下2つの研修基礎講座を開催します。当日の参加申込も可能ですので、よろしくお願いいたします。

研修基礎講座 A 「就労支援の基本：基礎からキャリア形成まで」

講師 朝日雅也（埼玉県立大学 名誉教授）

障害のある人の「働くこと」を支援するのはなぜでしょうか。本講座ではその意義と基礎的な事項について、障害当事者、雇用する事業主の立場を踏まえながら、支援者が果たすべき役割について改めて考えていきます。その際に押さえておきたい基本的な考え方や支援のアプローチについても確認していきます。例えば、職業リハビリテーションの理念、就労アセスメントの本質、就労支援の成果の捉え方、障害当事者と事業主との調整の意味など、・当たり前に思えることを改めて振り返り、受講される皆様と深めていきます。そして、支援者であり続けていくためのキャリア形成の現状や今後の方向性などについても展望したいと思います。誰のための何のための就労支援か、暑い中ではありますが、熱い議論のプラットフォームになれば幸いです。

研修基礎講座 B 「職業リハビリテーションにおける多職種・組織間連携」

講師 若林 功（国際医療福祉大学 准教授）

職業リハビリテーションの実践とは、障害のある方本人やその家族への支援といった個別支援、企業の職場・支援者への支援といった組織・地域等への支援、制度改革や世論喚起・啓発などの活動といった各レベルに渡るものであるが、それぞれの活動において、職員間・職種間や機関・施設間での連携が必要となることが多くあります。一方で、そのような連携は必ずしもスムーズに進むわけではありません。逆に、連携がさらに十分とれており、さらにネットワークに進化している場合もあります。本研修講座では、このような職業リハビリテーションにおける多職種・組織間連携について、講義や参加者同士の演習を交えて考える機会とし、参加者の日頃の実践に少しでも有用となれば幸いです。